

# 新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日8月4日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、8月11日（火曜日）からです。

## 『不登校ひきこもりこころの道案内』

金馬 宗昭／著、学びリンク／刊、請求記号：371.4 /Ki,41

内容：20代に挫折とひきこもりを経験し、その後、不登校の子どもたちを導いてきた元教頭先生が、不登校やひきこもりの若者たちの段階に応じた、「道しるべ」的な具体的な対応法を示す。切り取れる「こころの道案内図」つき。

著者紹介：1969年大阪府生まれ。奈良大学卒業。「不登校ひきこもりこころの相談室すずかけ教育相談所」所長・カウンセラー。著書に「不登校、ひきこもり-こころの解説書」がある。

## 『ハイスクール・レボリューション』

小野 和利 ほか／著、太陽出版／刊、請求記号：376.4/ O,67

内容：潰れかけた学園を日本一の高校にする-。イジメ、不登校、学業不振、落ちこぼれに立ち向かったのは、生徒と先生と、2人の(元)悪ガキだった…。南陵学園の学園長と理事長が、これまでの紆余曲折と生徒たちの成長を綴る

## 『世界の記憶遺産60』

古田 陽久 ほか／著、幻冬舎／刊、請求記号：709/ F,94

内容：ベートーヴェン交響曲第9番楽譜、アンネの日記、御堂関白記…。人類史上、忘れ去られてはいけぬ貴重な文書や記録を取り上げた「世界記憶遺産」を、「文化」「闘争」「歴史」の3つのテーマに分けて紹介する。

著者紹介：広島県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。シンクタンクせとうち総合研究機構設

立。世界遺産総合研究所所長。

## 『知らないうちに間違えている日本語』

島津 暢之／著、宝島社／刊、請求記号：814 /Sh,46

内容：新聞社の校閲記者が、間違いやすい言葉を例文とともに○×(正誤)形式で解説。新しい言葉とその使い方も紹介する。経団連事業サービス・社内広報センターの冊子『コミュニケーションシード』連載コラムをもとに書籍化。

著者紹介：1967年福井県生まれ。横浜国立大学大学院修了。読売新聞東京本社編集局校閲部主任。日本新聞協会新聞用語懇談会委員。共著に「日本語「日めくり」一日一語」「新聞カタカナ語辞典」など。

## 『最後の詩集』

長田 弘／著、みすず書房／刊、請求記号：911.56/ O,72

内容：必要なものは、歩くこと、そして詩だ-。5月に亡くなった詩人が、最晩年に書いた詩15篇を自ら編んだラストアルバム。連作小文「日々を楽しむ」6篇を大橋歩の画とともに併収。

著者紹介：1939～2015年。福島市生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。詩人。詩集「われら新鮮な旅人」でデビュー。「森の絵本」で講談社出版文化賞、「世界はうつくしいと」で三好達治賞を受賞。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail [saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp](mailto:saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp)